



〒892-0841  
鹿兒島市照国町13-42  
カトリック鹿兒島司教区  
電話099 (226) 5100  
振込口座 02030-2-8359  
編集発行 教区広報部  
1部60円年間千共1100円



### 司教の手紙

## 聖母月に寄せて —聖母マリアと平和—

鹿兒島教区司教 中野 裕 明

教区の皆さまお元気でしょうか。

わたしたちはこの5月を聖母月として過ごします。それは、5月が自然の中に、生命の充満を感じとれる季節でありますし、典礼において復活したキリストがもたらした永遠の生命を賛美する、復活節にあたるからです。

聖母マリアは、わたしたち信仰者の母として、これらの神秘に寄り添ってくださいます。幼子が母親に思慕の念を抱くように、わたしたちは聖母に敬慕の念を抱きます。

それは理性と意志によるものというよりも情緒の念によるものです。この情緒の念は母親の胎内に宿った



ときから芽生えるもので、母と子の深い絆を表しています。ゼロ歳から小学校に行くまでは、抱擁による繋がり、中学生まではしつかり手をつなぐ繋がり、高校生までは、目で注視する繋がり、高校生以降は、心による繋がり不可欠だと言われます。

情緒は、感情に起因してきますのでそれをうまく育てることで、人間の喜怒哀楽をうまくコントロールして、それを藝術の域にまで昇華することが出来ます。聖母マリアと幼子イエスとの繋がりもそのようなものであったと言えます。その証拠に、聖母マリアを題材にした絵画や彫刻等の傑作は、御子イエスとの繋がり(関係)を見事に表現したものです。聖母マリアのことを観想するとき、この情緒の念に注目する必要があります。さて、教皇フランシスコは、3月25日、神のお告げの祝日に、

「ロシアとウクライナの汚れなき心で奉獻する祈り」をなさげました。この祈りは、子としての教皇が教会を代表して、聖母マリアに懇願する形の祈りになつていきます。教皇は次のように祈りました。

### 生涯をかけて養成される司祭

#### 聖香油ミサで中野司教がメッセージ

4月12日(火)午前11時から鹿兒島カテドラル・ザビエル記念聖堂で、聖香油のミサがあった。

本来なら聖木曜日になさげられるこのミサだが離島を多く抱える鹿兒島教区ならではの配慮から近年、火曜日に移して実施されておられ、この日のミサには奄美大島地区を除く県内各地から20人を超える司祭、助祭

わたしたちに繰り返し語って下さい。「あなたの母であるわたしが、ここにいないことがありましようか」と。あなたは、わたしたちの心と時代のもつれを

愛を撰取することなしに、心(精神)は成長しないのです。多くの人はこのことに気づいていません。科学技術の目覚ましい発達により、今日、あらゆる面でわたしたちの生活は便利になりましたが、その分、「自分だけ、お金だけ、今だけ」の風潮が蔓延していることも事実です。

母と子の絆、聖母マリアと信仰者であるわたしたちとの絆をこの聖母月に振り返ってみたいものです。

が駆けつけたほか、30人あまりの信徒も参列した。司祭職制定を記念し司教と司祭の強い絆を表すこのミサで説教した中野司教は、司祭が宣教・司牧の場で励ましをえられるようにと聖パウロの言葉とともに、教皇庁聖職者省から発行された「司祭養成基本綱要 司祭召命のたまもの」を紹介し、「司祭は叙階式

で頂点を迎えるのではなく、生涯かけて成熟されていくもの。司祭同士で兄弟的な交わり深め、互いに成長していくこと」とメッセージを送った。その後、司祭たちは、司祭の約束を更新し、またその後、司祭が全力で使命を果たすことができるよう、司教がすべての人に仕えることができるよう祈りをささげた。

ミサの中では、それぞれの小教区に持ち帰られる三つの油



4月12日(火)聖香油ミサ後、昼食を挟んでザビエル教会聖堂で全司祭集会(コンベンツ)が開催された。

会議では、中野司教から教区シノドスが部会制から委員会制に移行するにあたっての展望と手順が説明されたほか、事務局からザビエル列聖400年記念行事や駐日教皇大使の司牧訪問を含む年間行事予定についての説明、今年度の役職担当変更があったものが紹介された。

想会が行われた。次回のカトリック教師の会は6月12日(日)開催の予定。

▼ウクライナのために祈る  
レデンプトール宣教修道女会の呼びかけにこたえた信者や市民が4月13日(水)16時から鹿兒島市唐湊の旧司教館で「ウクライナに想いを寄せて」の集いを開いた。また有志たちは、毎週火と木曜の16時から2時間、鹿兒島中央駅前ウクライナの平和を訴えるアピールを行っている。

### 短 信

▼カトリック教師の会  
4月10日(日)午後3時から教区本部を主会場に中野司教指導のもと聖週間黙

▼坂本進神父は、4月5日にこれまでの有料老人ホームから特別養護老人ホーム「オアシスケア清水」(鹿兒島市稲荷町17-35)に居を移した。

### 司祭の消息

#### 教区人事

▼李秉徳神父(鴨池教会主任司祭)は垂水教会主任司祭を兼任

#### 司祭の消息

▼坂本進神父は、4月5日にこれまでの有料老人ホームから特別養護老人ホーム「オアシスケア清水」(鹿兒島市稲荷町17-35)に居を移した。



# 信徒のための信仰生活指針

## 第2バチカン公会議に基づく信徒固有の霊性

①

鹿兒島司教区シノドスの答申及びバチカンの2023年秋に開催される世界代表司教会議(シノドス)の準備作業として提出していただいたアンケート結果によれば、自分たちの信仰生活をもっと充実したものとするためカテキズム(要理)を学びたいという意見がたくさん寄せられています。ご希望に沿うための一つとして、故・糸永司教様がご逝去された「信徒のための信仰生活指針」を連載することになりました。本書は2003年に配布されたもので記憶にあられる方もおられると思いますが、20年も前に出されているのでご存じない方もおられるでしょう。じっくり味わって日々の信仰生活に生かしていただきたいと思います。

キリスト信者である信徒は、頭であるキリストのもとに呼び集められた神の民・教会の中で、この上ない尊厳と使命を帯びています。第2バチカン公会議とそれに続く教会の教えは、教会における信徒の身分とカリスマの重要性をいっそう明らかにしているのです。

そこで、「信徒のための信仰生活指針」を示して、信徒が行動的に教会生活に参加するための参考に供したいと思います(註1)。

第一章 教会の神秘にあずかる信徒

「教会は神秘です。なぜなら、水と聖霊によって生まれ、神との交わりによって、歴史の中でこれを現し、また伝えるよう招かれているすべての人に、父と子と聖霊の愛といのちが賜物としてまつた無償で与えられているからです」(「信徒の召命と使命」8)。

世俗の中に生きている信徒は、キリストへの信仰と入信の3秘跡、すなわち洗礼と堅信と聖体の秘跡、及びその他の諸秘跡によって、「神の民」「キリストのからだ」「聖霊の神殿」である教会に結ばれ、その神秘にあずかっているのです。

## 新約聖書を読み終えて 第1回聖書愛読運動の感想

「聖書愛読運動」を教区行事として下さりありがとうございました。高齢87歳の私も参加させて頂きました。最後は涙でした。感謝。

◆日々の祈りにつながりましょう。

◆教区をあげて神様への賛美と感謝を込めて聖書通読できま

◆身近に聖書を置いて空いた時間にも読むようにしました。黙示録を読み上げたときとても感動しました。大変良い機会を頂き感

信徒の尊厳は偉大です。この世にいながら、神の子らとして神の国の神秘を生きていくのです。各々の信徒は自分の尊厳に目覚め、この恵みにふさわしく生きようように努めなければなりません。

信徒は互いの間にも、また司祭、修道者との間にも、さまざまな差異があります。が、しかし「キリストのからだ」の建設に関するすべての信徒に共通の尊厳と働きの点ではすべての人は平等です(「教会憲章」32)。

信徒はまた、司祭や修道者と同じように聖性に召されていきます。すべての信徒が洗礼の秘跡によって聖性に

◆「聖書愛読運動」を教区行事として下さりありがとうございました。高齢87歳の私も参加させて頂きました。最後は涙でした。感謝。

◆日々の祈りにつながりましょう。

◆教区をあげて神様への賛美と感謝を込めて聖書通読できま

◆身近に聖書を置いて空いた時間にも読むようにしました。黙示録を読み上げたときとても感動しました。大変良い機会を頂き感

に召されているのです。これを「聖性への普遍的召命」(「教会憲章」第5章)と呼びます。

しかし、信徒は、司祭や修道者と違って、世俗に生きる、現世的な事からに従事するよう召されています。これが信徒固有の召命です。世俗に生きて自分を聖化し、また、家庭や社会を福音化して神に奉獻することを通して聖性を追求するので、それは時として困難を伴いますが、尊い使命であり、必要な恵みの助けがねに保証されています。

註1) 信徒の信仰生活の具体的な手引きとして、ヨハネ・パウロ2世使徒的勸告「信徒の召命と使命」(1991年 カトリック中央協議会)があります。本稿も主としてこれを参考にしました。

## 2022年きぼうの電話 第34回カウンセリング講座日程

回	月	日	曜	講師	内容
	6	11	土	事務局(説明会)	14時・19時の2回
第1回	6	17	金	中野裕明司教	共に歩むために I
第2回	6	24	金	大坪治彦先生	カウンセリングの基礎知識 I
第3回	7	1	金	大坪治彦先生	カウンセリングの基礎知識 II
第4回	7	8	金	有倉巳幸先生	職場の人間関係
第5回	7	15	金	有倉巳幸先生	人間関係の中のストレス
第6回	7	25	月	シスター澤	子どもと女性の人権についてI【公開講座】
第7回	8	1	月	山口寛子先生	子どもと女性の人権についてII【公開講座】
第8回	8	26	金	事務局	親睦会
第9回	9	2	金	今林俊一先生	家族の人間関係
第10回	9	9	金	今林俊一先生	青少年の心理 I
第11回	9	16	金	今林俊一先生	青少年の心理 II
第12回	9	30	金	上坪憲治先生	クライアントに寄り添う心 I
第13回	10	7	金	上坪憲治先生	クライアントに寄り添う心 II
第14回	10	14	金	大坪治彦先生	よい聞き手となるために I
第15回	10	21	金	大坪治彦先生	よい聞き手となるために II
第16回	11	4	金	大坪治彦先生	よい聞き手となるために III
第17回	11	11	金	大坪治彦先生	よい聞き手となるために IV
第18回	11	18	金	事務局	電話カウンセリングの実際①
第19回	11	25	金	中野裕明司教	共に歩むためにII修了式・認定式
第20回	12	2	金	事務局	電話カウンセリングの実際①&懇親会
※	12	9	金	事務局(研修)	新人オリエンテーション①
※	12	12	月	事務局(研修)	新人オリエンテーション②
※	12	13	火	事務局(研修)	新人オリエンテーション③

## 今年もカウンセリング講座開講 鹿兒島きぼうの電話

電話を通して苦しみを悩む人たちの話を聴くというボランティア活動を続けている「鹿兒島きぼうの電話」(山口寛子委員長)では、今年も6月17日(金)から教区本部を会場にカウンセリング講座を開講する。多

くの専門家による指導で「よりよい人間関係を築く術を教えてくれる」と好評のこの講座を修了することで、鹿兒島きぼうの電話でボランティアとして人々の悩みを聴く相談員になることもできる。

開講日は概ね金曜日で時間は19時から。また第6回と7回の講座「子どもと女性の人権について」は公開講座となっていて誰でも無料で受講できる。

30年以上もボランティア活動を続けている鹿兒島きぼうの電話では、現在、15人ほどの相談員が土日を除く月から金の週5日、信者ではない人の協力をもらいながら活動を続けています。が、活動を充実させるためにも、新たな相談員の誕生を望んでいる。

受講できるのは20歳以上

## 聖書愛読運動「新約聖書コース」完走者

永井和子さん(指宿教会)、北原卓枝さん(母間教会)、濱崎千鶴修道女、米田綾子修道女、廣瀬幸子修道女(純心鹿兒島修道院)、網屋澄子さん、稲森郁美さん、池田和恵さん、打越えい子さん(鴨池教会)、鎌田三郎さん(志布志教会)、大重りつ子さん(指宿教会)、服部妙子さん(吉野教会)、平玲子さん(天熊小教区)、藤木正雄さん(瀬留小教区)、児玉ムツ子さん、岩田代慈子さん(県外)、安藤克子修道女、澤ヤエ子修道女(レデンプトール宣教修道女会)、鶴巻保子修道女(純心聖母会・長崎)、松下珠紀修道女(シヨファイユの幼きイエズス会西仲勝修道院) ※4月17日現在

## +KABAYAN SEKSYON+ Pagpapatotoo sa Ating Pananampalatayang Eukaristiko

Sa konteksto ng iba't ibang relihiyon sa Asya kung saan mababa sa tatlong bahagdan ay Kristiyano, ang pangunahing paraan para mailahad ng mga Kristiyano ang kanilang pananampalataya ay sa pamamagitan ng pagsasabuhay nito.

Ibig sabihin, aakayin ng mga Kristiyano ang mga kapatid nila buhat sa ibang pananampalataya (tulad ng mga Muslim at Hindu) patungo sa Diyos sa pamamagitan ng kanilang mga gawang katulad ni Krsito.

Kalimitan ang patotoong ito ay nasa anyo ng presensya at pakikipagkaisa sa kapwa tao, dinadamayan sila at ipinadarama sa kanila na sila'y tinatangap; totoo ito sa particular na paraan para sa mga nabubuhay sa kahirapan o yaong mga nasa laylayan ng lipunan.

Minsan sinabi ni Madre Teresa na kapag nakilala natin si Kristo na binibiyak sa Eukaristiya, mas madali natin siyang makikilala sa mga biyak na katawan ng mga mahihirap, mga binabalewala at mga di tinatannap.

Kung mapapahalagahan natin kung paanong ibinuhos ni Kristo ang kanyang dugo at buhay para sa atin, mas madali nating maibubuhos ang buhay natin sa paglilingkod sa mga nangangailangan.

Bilang mga tao ng Eukaristiya layon nating itaguyod ang magandang samahan at "pagkakaisa" sa kasalukuyang mundo na labis na naghahangad ng kapayapaan.

Sa kontekstong ito, ang mananampalatayang laiko ay may mahalagang papel na maaaring gampanan, sa pamilya, politika, edukasyon, kultura at panlipunang kaligiran.

Kung lahat ng mga nanampalataya sa Panginoon Hesus, ang Eukaristiya ay ang daan para mas maranasan ang buhay na galing sa Diyos, ang buhay sa espiritu na nagbibigay ng kapayapaan at kagalakan sa kaluluwa.

Isang Tinapay, Isang Pamilya (Fr. Dino Orolfo)



# ウクライナの惨状について（3月29日）

## レデンプトール宣教修道女会ドイツ本部から報告

本会のウクライナ管区は、現在21人のシスターたちと3人の志願者たちが、ウクライナの5か所で活躍しています。それは西ウクライナのリヴィウ内の3か所で、カームヤネツィ・ポジーリシクイとチェルニヒウです。チェルニヒウはベラルーシの国境に近く、ロシア軍がウクライナに侵攻する道にある町です。その支部のシスターたちは安全のために、現在リヴィウの本部に引き揚げられています。5人のシスターたちは、先日ドイツに移動して、今はオーストリア、ドイツのボン市やアイルランドでウクライナからの難民の支援を行っています。「戦争の恐ろしい現実」は、時を移さず西ウクライナに近づいたようです。26日に黒海やベラルーシから発射された3発のミサイルによって、リヴィウの町が爆撃されました。1本のミサイルは、一つの支部のすぐ近くの石油タンクを大火にしてしまい、もう1本は軍事施設に当たってしまいました。それは、ちょうどそのときポーランドに滞在していたバイデン大統領に對する脅しだったのか？今後ウクライナの西方がもつと爆撃されるのかわかりません。

シスターたちの大半はリヴィウに残り、何人かのシスターたちはカームヤネツィ・ポジーリシクイにいます。予定です。シスターたちは、支援を必要とされているところで手伝ったり、母親と東ウクライナから避難してきた子供たちのために集会を企画し実行したりします。シスターたちの修道院を開放して、可能な限り難民を受け入れています。ドイツの本部では、（幸いに1人の総顧問はウクライナ人です）各方面からいただいた寄付金で、ウクライナで必要とされている医療品、薬や大切な食料品を大量に購入し、何回も送ることができています。ウクライナ国内は、どこも困難な状態です。特にインフラが全部破壊されました。チェルニヒウ（現在ほとんどロシア軍に封鎖されている）のために2個の小さい発電機を送ることができました。少なくともごく僅かの電量を確保するためです（発電施設が破壊され、送電が不可能になっています）。ドイツまで避難してきたウクライナ人のグループ、

家族、母子のためには、ドイツのあちらこちらから住まいが提供され、優しく受け入れて頂いているので、難民たちは感動し、大変ありがたく思っています。レデンプトール宣教修道女会（翻訳・Srモニカ）

## シスター奮戦記

### 純心聖母会川内天辰修道院

鹿児島教区の皆さま、こんにちは。純心聖母会川内天辰修道院です。私たちの修道院は、薩摩川内市にある鹿児島純心女子大学の開学の1か月前、1994年3月に開設されました。とはいっても、最初借家等に分散居住しての生活でした。



クッキー作りに励む姉妹たち

最初に7人の姉妹が派遣され、1人は修道院での奉仕、6人が大学での福音宣教の機会をいただきました。大学チャペル完成までの間は、大学内のセミナー室を仮聖堂として使用し、ご聖体を安置する許可を当時の鹿児島教区長系永司教

様より頂き、ご聖体を中心とした福音宣教の旅がスタートいたしました。カトリック大学としての心臓部分である大学チャペルが完成し、祝別式が行われたのは、開学から1年後の1995年12月です。現在もご聖体のイエズス様がいらっしゃるこのチャペルは、学生、教職員の心の拠り所となっております。

ところで、私たちの修道院は大学から徒歩7分程度の所にあります。現在の修道院の建物が落成したのは修道院開設から6年後の2000年6月。ここで

やつと共同体の姉妹が一緒に生活できるようにになりました。修道院建築のために奔走してくださった恩人方には心より感謝しています。教育を通して福音宣教の使命を生きることが託された私たちの共同体は、途中、10余人の姉妹が生活し、修道院の居室が足りないうほどでしたが、現在は6人の共同体です。大学での奉仕に常勤として3人、非常勤として1人。2人は、大学での福音宣教の協働者として、大学チャペルのお花の世話をしたり、各種の国家試験を受験する学生のためにお守りとしてのメダリストラップを作製したり

**「ウクライナ」支援募金** 鹿児島教区では、レデンプトール宣教修道女会を通してウクライナの支援することになりました。郵便振替口座をご利用ください。  
郵便振替：02030-2-8359  
加入者名：カトリック鹿児島司教区  
\*通信欄に「ウクライナ」と明記してください。

嫌いな人をどうしますか？  
それはそうでしょう。自分が嫌いというだけで相手をこの地上から消してしまふなんてあまりにもひど過ぎます。しかし：続きは来月に！



## 嫌いな人をどうしますか？

自分とは親からも神様からも愛されているように周りの人も同じように愛されているという話をしてきました。ここに気付けばイエス様の「互いに愛し合いなさい」という言葉が心に響いてくるのではないのでしょうか。とはいっても誰とでもいつでも仲良くやっついていられるわけではありませんよね。ではどうして人と人とは上手くいかないことがあるのか考えてみましょう。

みなさんが生まれるずっと前にアメリカン・クラッカーというおもちゃが大流行しました。これは二つの重い球をぶつけてカチカチと音を出して楽しむものです。なぜ球がぶつかり合うかと言えば支点から二つの球までの紐の距離が同じだからです。というはことは自分と誰かとは神様からの距離が同じだからこそぶつかってしまうのです。そう考えるとお互いに神様から愛された者同士な

自分とは親からも神様からも愛されているように周りの人も同じように愛されているという話をしてきました。ここに気付けばイエス様の「互いに愛し合いなさい」という言葉が心に響いてくるのではないのでしょうか。とはいっても誰とでもいつでも仲良くやっついていられるわけではありませんよね。ではどうして人と人とは上手くいかないことがあるのか考えてみましょう。

嫌いな人をどうしますか？ それはそうでしょう。自分が嫌いというだけで相手をこの地上から消してしまふなんてあまりにもひど過ぎます。しかし：続きは来月に！

ドラえもんは「これぞ邪魔者は消してしまえ」と不敵に笑いませ。



## 要理

自分とは親からも神様からも愛されているように周りの人も同じように愛されているという話をしてきました。ここに気付けばイエス様の「互いに愛し合いなさい」という言葉が心に響いてくるのではないのでしょうか。とはいっても誰とでもいつでも仲良くやっついていられるわけではありませんよね。ではどうして人と人とは上手くいかないことがあるのか考えてみましょう。

みなさんが生まれるずっと前にアメリカン・クラッカーというおもちゃが大流行しました。これは二つの重い球をぶつけてカチカチと音を出して楽しむものです。なぜ球がぶつかり合うかと言えば支点から二つの球までの紐の距離が同じだからです。というはことは自分と誰かとは神様からの距離が同じだからこそぶつかってしまうのです。そう考えるとお互いに神様から愛された者同士な

自分とは親からも神様からも愛されているように周りの人も同じように愛されているという話をしてきました。ここに気付けばイエス様の「互いに愛し合いなさい」という言葉が心に響いてくるのではないのでしょうか。とはいっても誰とでもいつでも仲良くやっついていられるわけではありませんよね。ではどうして人と人とは上手くいかないことがあるのか考えてみましょう。

嫌いな人をどうしますか？ それはそうでしょう。自分が嫌いというだけで相手をこの地上から消してしまふなんてあまりにもひど過ぎます。しかし：続きは来月に！

ドラえもんは「これぞ邪魔者は消してしまえ」と不敵に笑いませ。